

エボニック、新製品 SPHERILEX®を発表 ～耐久性・耐研磨性を改善するために設計された革新的な合成シリカ～

2020年3月26日

エボニック(本社:ドイツ、エッセン)のコーティングアディティブス事業部門は、SPHERILEX®湿式シリカ*技術の導入を開始しました。この製造プロセスでは、ユニークな球状粒子形態を持つ材料が作られ、従来のシリカでは実現できなかったコーティング材の効果を生み出すことができます。湿式反応プロセスの条件を変えることにより、pH、表面積、細孔容積といった構造的または形態面での効果など、最終製品の多くの要素をコントロールすることができます。

本件に関するお問合せ

エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニックはこの技術を利用し、塗料およびコーティング材に使用する3つの新製品「SPHERILEX®DP-0111」「SPHERILEX®DP-0112」「SPHERILEX®DP-0115」を開発しました。

耐研磨性および耐湿潤摩耗性は、現代の建築用塗料の配合において重要な課題であり差別化の要因になりますが、既存の充填剤や配合処法では差別化した製品開発が難しいのが現状です。

これらの性能は、充填剤の粒子形態やフィルムの表面特性に直接関係します。エボニックは製造プロセスを向上させ、次のような特徴を備えた今までにない合成シリカの生産に成功しました。

- 独特な球状粒子形態
- 狭い粒子分布
- 非常に小さい表面積と低多孔性

さらに、規制や様々な課題の影響で、配合可能な材料の選択肢の幅が狭まっています。例えば溶剤には、ポリマーを軟化させ、より自由に流動させることで塗料中の顔料粒子を取り囲み湿らせる効果があり、そのためバインダーの結合能力を高めることができます。しかし、VOC(揮発性有機化合物)排出量削減の必要性から、市場ではこのような溶剤を配合した塗料は敬遠されてきており、設計者は配合に含まれる固形分に必要なバインダー量を最小限に抑える新たな方法の模索を強いられています。

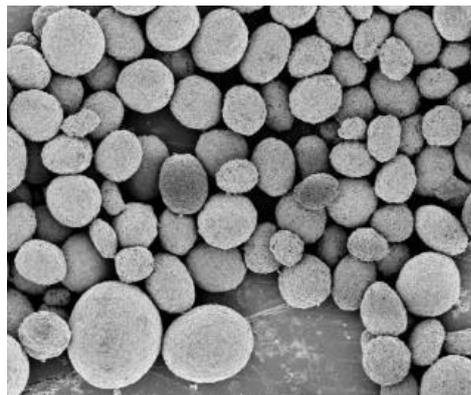
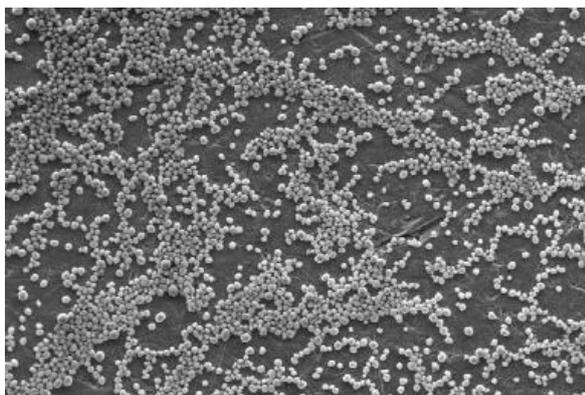
SPHERILEX®は、独自の特性を備えた新しい機能性シリカおよびシリケート製品で、これを使用することにより、塗料の配合に関するこれらの課題を解決し、設計者はこの画期的な合成シリカテクノロジーに新たな価値を見いだすでしょう。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モノリス 12F

www.evonik.jp

*湿式シリカは、塗料およびコーティング材の優れた艶消し剤として広く知られています。ただし、その特性は、粒子サイズ、粒度分布、粒子形態など、多くの差別化要因によって決まります。つまり、これらの要素を制御することで、湿式シリカの特性や効果を自由に設定することができます。

技術および安全に関するデータシートについては、www.coating-additives.com でご覧いただけます。



エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100 カ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの 1 つです。2019 年度は、131 億ユーロの売上、21.5 億ユーロの営業利益(調整後 EBITDA)を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000 人以上の社員が働いています。

リソースエフィシエンシーについて

リソースエフィシエンシー事業は、リソースエフィシエンシー GmbHにより運営されており、エネルギー効率に優れると共に、環境に優しい高性能材料を自動車、塗料コーティング、接着剤、建設その他の産業に提供しています。この事業部門は、約10,000人の社員を有し2019年は57億ユーロの売上でした

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2020 年 3 月 12 日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)